

# もりもりクラブ森の体験教室活動報告書

開催日：令和4年6月16日（木）

活動場所：公社造林地（美作市古町カニグロ地内）

参加者：小人25名、大人3名（美作市立大原小学校小学5年生及び関係職員）

関係者：月見山の会会長、本田大原公民館長、（有）森岩木材職員3名

## タイムスケジュール

時間	場所	内容
8:50	大原小学校	出発
		移動
9:00	公社造林地入口	開会挨拶、関係者紹介
		移動
9:20	公社造林地作業場所	間伐説明及び間伐作業見学
10:20	〃	質疑応答
10:50	〃	写真撮影、閉会挨拶、移動
11:10	公社造林地入口	解散

- ・ 前日が雨天であったこともあり、現地は多少ぬかるみがあったが、当日は雨が降ることなく、体験教室を開催することができた。
- ・ 造林地の間伐作業場所にて、リーフレットを用い、間伐とは何かを参加者に説明を行った。
- ・ 森岩木材職員により、実際にチェーンソー、フェラバンチャによる伐倒作業及びプロセッサによる造材作業を行ってもらい、子どもたちに実際に作業を行うことの難しさややりがいを学んでもらった。大きな木が倒れている場面を見て、その迫力に驚いている子どもたちの様子を伺うことができた。
- ・ 質疑応答コーナーではたくさん質問があり、子どもたちが課題意識をもって今回の課外活動に参加していることがわかった。

（質問内容抜粋）

「木が病気になったらどう対応しますか」「木は何を目的に植えられているのですか」

「どんな木を植えているのですか」「木の弱点はなんですか」「木の寿命は何年ですか」

- ・ 今回の課外活動で、間伐を行うことで地球環境や社会に大きく貢献していることを伝え、子どもたちに間伐の大切さを学んでもらうことができた。
- ・ コロナ対策及び安全対策を講じたため、参加者全員怪我もなく、無事に活動を終えることができた。



